

【記載例 1：代表役員の資格】

変更しようとする事項を示す書類

宗教法人「 」規則を次のとおり変更する。

現規則に記載されているとおりに記載して下さい。（以下全ての記載例も同じ。）

新	旧
第〇条 代表役員は、〇〇〇〇とする。	代表役員は、〇〇姓を名乗る〇〇〇〇 とする。

附 則

この規則の変更は、滋賀県知事の認証書の交付を受けた日（ 年 月 日）から施行する。

【記載例 2：責任役員の人数】

変更しようとする事項を示す書類

宗教法人「 」規則を次のとおり変更する。

新	旧
(員数) 第〇条 この法人には、△人の責任役員 を置き、そのうち一人を代表役員とする。	(員数) 第〇条 この法人には、〇人の責任役員 を置き、そのうち一人を代表役員とする。

附 則

この規則の変更は、滋賀県知事の認証書の交付を受けた日（ 年 月 日）から施行する。

【記載例 3 : 収益事業の追加】

変更しようとする事項を示す書類

宗教法人「 」規則を次のとおり変更する。

新	旧
<p>第 30 条を第 31 条とする。</p> <p>第 4 章を第 5 章とし、第 3 章の次に次の第 1 章を加える。</p> <p>第四章 (公益事業以外の事業)</p> <p>第三十条 この法人は、次の事業を行う。</p> <ul style="list-style-type: none">一 不動産貸付業2 前項の事業は、代表役員が管理運営する。3 第 1 項の事業に関する会計は、一般会計から区分し、特別会計として経理しなければならない。4 第 1 項の事業から生じた収益は、この法人のために使用しなければならない。	

附 則

この規則の変更は、滋賀県知事の認証書の交付を受けた日（ 年 月 日）から施行する。

【記載例4：会計年度の変更】

変更しようとする事項を示す書類

宗教法人「　　」規則を次のとおり変更する。

新	旧
第16条 3 定期総会は年1回、4月中に開く	第16条 3 定期総会は年1回、1月中に開く。
第34条 この法人の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする。	第34条 この法人の会計年度は、毎年1月1日に始まり、12月31日に終わるものとする。

附 則

1 第34条の規定に関わらず、○年の事業年度は○年1月1日から○年12月31日までとする。
この規則の変更は、滋賀県知事の認証書の交付を受けた日（　　年　　月　　日）から施行する。

【記載例6：所在地の変更】

変更しようとする事項を示す書類

宗教法人「　　」規則を次のとおり変更する。

新	旧
(事務所の所在地) 第3条 この寺院は、事務所を滋賀県大津市〇〇一丁目□ー□に置く。	(事務所の所在地) 第3条 この寺院の事務所を滋賀県大津市〇〇一丁目△ー△に置く。

附 則

この規則の変更は、滋賀県知事の認証書の交付を受けた日（　　年　　月　　日）から施行する。

【記載例 4 : 基金設置】

変更しようとする事項を示す書類

宗教法人「 」規則を次のとおり変更する。

新	旧
第 37 条を第 38 条とする。 第 5 章を第 6 章とし、第 4 章の次に次の第 1 章 を加える。 第 5 章 基金 (基金設置の目的) 第 37 条 寺の..... 2 前項の.....	

附 則

この規則の変更は、滋賀県知事の認証書の交付を受けた日（ 年 月 日）から施行する。